

登録コード	EKA05900	開講年度	2026					
授業科目	未来の学校と期待される教師				担当教員	林 寛平 他		
英文授業名	Future Schools and Teachers 1				副担当	谷塚 光典・山口 学・市川 この美・山浦 真一		
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		履修学年	1年生
講義室			授業形態	演習	備考			
信大コンピテンシー	非該当							
(1)【授業の達成目標】	【授業で得られる「学位授与の方針」】				【授業の達成目標】			
	26EAカリ、25EAカリ							
	教育現場の諸課題の背景にある関係構造に気づく視点				未来の学校と期待される教師に求められる教育現場の諸課題の背景にある関係構造に気づく視点を獲得する。			
	26EAカリ、25EAカリ、24EAカリ							
	社会の一員である教員として生きる意志と倫理観				未来の学校と期待される教師に求められる社会の一員である教員として生きる意志と倫理観を獲得する。			
(2)授業の概要	それまでの自分の考え方・認識の枠組みをいったん離れて、教師に求められていることを多面的に分析・整理し、自分の立ち位置を再確認しながら、自分自身もしくは自分が所属している集団における課題を吟味し、研究課題の解決方法を検討していく。また、学校を取り巻く地域の実態や、国や地方自治体の教育政策の最新事情などを学び合うことを通して、教職に就く者としての倫理や使命感を高める。 担当教員が小学校・中学校での実務経験を活かして講義を行います。							
(3)授業計画	第1回：ガイダンス - ミドルリーダーの役割と教職大学院 - 第2回：最先端的教育実践（1）ゲーミフィケーション、ビッグデータの教育活用，IoT，GIGAスクール構想等 第3回：最先端的教育実践（2）新しい学力観，働き方改革 第4回：最先端的教育実践（3）少子高齢化，人口減少社会に対応した教育実践 第5回：プログラム別発表会（1）報告 第6回：プログラム別発表会（2）議論 第7回：プログラム別発表会（3）省察とまとめ 第8回：ディスカッション 社会の変化から学校の未来像を考える 第9回：ディスカッション 社会が求める教育の役割 教育政策の動向と背景を理解する 第10回：ディスカッション 社会が求める学校の役割 人材育成の視点から 第11回：ディスカッション 社会が求める教師の役割 自分の問題意識から 第12回：実践研究報告会（1）報告 第13回：実践研究報告会（2）議論 第14回：実践研究報告会（3）まとめ： 未来の学校と期待される教師 【課題提出】 期末試験の有無 無（最終レポートの提出をもって充てる）							
(4)成績評価の方法	・ 第14回に提出するレポート(100%)により評価する。 ・ 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀，89-80% 優，79-70% 良，69-60% 可，59%以下 不可。							
(5)履修上の注意	この授業に関する連絡事項等は原則としてeALPSシステムを使って行うため、登録メールアドレスに着信するメール内容を随時確認すること。また、必要なファイル等はクラウドの「院生共有フォルダ」で共有することがある。 教育実習等で欠席する場合には個別に代替措置を講じますので、必ず十分に前もって相談してください。事後の対応には応じられない場合があります。 授業アンケートの依頼がある場合にはご協力をお願いします。							
(6)質問,相談への対応および連絡先	事前にメールでアポイントメントをとってください。 林研究室 N307 E-mail：kampei@shinshu-u.ac.jp 谷塚研究室 N211 E-mail：yatsuka@shinshu-u.ac.jp							
(7)成績評価の基準	レポートの質を手がかりとして以下の基準で評価する。 「卓越している」：社会が教師に期待する役割を十分に理解し、自分の研究課題と関連させて多面的に説明できている。 「かなり上である」：社会が教師に期待する役割を十分に理解し、自分の研究課題と関連させて説明できている。 「やや上にある」：社会が教師に期待する役割をおおむね理解し、自分の研究課題と関連させて説明できている。 「水準にある」：社会が教師に期待する役割が理解できている。							
(8)事前事後学習の内容について	・ Web（eALPS）上にアップロードされた授業資料を適宜ダウンロードして予習復習を行うこと。 ・ この授業は90時間の学修を必要とする内容です。したがって、60時間以上の時間外学習が必要となります。							
【教科書】	指定しない							

【参考書】	宮野公樹「学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術」化学同人，2011。（ISBN：978-4759814699） 日本教育法学会編『教育法の現代的争点』法律文化社，2014。（ISBN：9784589035608）
-------	---